

支援情報等のお知らせ

- 1) 子ども・若者支援協議会からのお知らせ
  - ① コロナ禍の不登校・ひきこもり等の相談について
  - ② 速報「県・市町村青少年相談担当職員研修会」開催決まる
- 2) 自立支援に関するイベント等の情報
  - ① ひきこもり家族教室「生活を豊かにする」
  - ② ぐんまの家庭教育応援フォーラム
  - ③ インターネットショッピング、楽しいけど注意しよう！
  - ④ 若者たちのための「街の保健室」LINE相談（無料）始めました
  - ⑤ 引きこもりサポートほっと倶楽部
- 3) 民間活動団体等の紹介
  - ① 一般社団法人「ヤングアシストいっぽ」

1 コロナ禍の不登校・ひきこもり等の相談について

学校のコロナ休業明け以降、新年度の授業や学校生活が本格的に始まっても、高校進学後の新しい人間関係や学習環境に不安を感じたまま登校出来ないでいる子どもがいます。

子ども・若者支援協議会では、高校での新しい生活に期待しながら、一歩を踏み出せないで苦しむ我が子の様子を見て対応に悩む親御さんからの相談も受けています。

本人の様子、学校や家庭の対応をお聞きして、支援情報を提供したり、必要に応じて親御さんとの面談を実施しています。

なお、個人情報を取り扱うため、支援を希望される方には「支援に関する同意書」への記入をお願いしています。

支援リーフレットと同意書は下記からダウンロードしてください。「進む道は必ず見つかる！一歩を踏み出そう！リーフレット・同意書」

<https://www.pref.gunma.jp/03/c2900104.html>

支援者の皆さん、不登校・ひきこもり等の対応に困っている皆さんにこの支援情報を提供してください。

2 速報 12/25「県・市町村青少年相談担当職員研修会」開催決まる

恒例の研修会のテーマ及び日程が下記のとおり決定しました。開催案内の詳細は、次号でお知らせします。

テーマ 不登校・ひきこもり状態から一歩前へ  
— 社会に出て「働き始める」ための支援 —  
日時 12月25日（金）13：00～17：00  
会場 群馬県公社総合ビル ホール（前橋市大渡町1-10-7）  
内容  
・ 鼎談 ひきこもり状態の若者が抱える  
「働き始めることへの不安と、その対応」

NPO法人リンケージ 理事長 石川京子氏  
ぐんま若者サポートステーション 唐沢文彦氏  
みどりクリニック 院長 鈴木基司氏

この他、就労支援の現場から支援者の取組を紹介します。

### 3 9/24 ひきこもり家族教室 「生活を豊かにする」

ひきこもり支援センター（県こころの健康センター内）では、ひきこもりに悩んでいる家族を対象に家族教室を開催します。

ひきこもりに関する知識や情報、ちょっとした声かけの工夫などを学びながら、ご家族自身の気持ちにゆとりを持つ機会にしませんか。家族の気持ちの安定が、本人の気持ちにも影響を与え、本人の状態が良くなるという研究結果があります。

初めての方は個別の相談を受けた後、必要に応じて家族教室にご案内しています。

支援者の見学も受け入れています。希望される方は事前に連絡をお願いします。

#### 【家族教室】

教室：9月24日（木）13:30～16:00

内容：ひきこもり家族教室「生活を豊かにする」  
ワークを交えながら、家族自身の生活を豊かにするポイントについてみんなで学びます。

会場：群馬県こころの健康センター（前橋市野中町368）

連絡先：ひきこもり支援センター  
専用ダイヤル 027-287-1121

### 4 10 /17 ぐんまの家庭教育応援フォーラム

県教育委員会では家庭教育支援関係団体の連携促進に向けて、支援実践者による講演や地域で活動する支援チームの取組などを参考にしながら家庭教育支援の具体的な取組を考えるフォーラムを開催します。

なお、今回はコロナ感染予防で遠隔会議システム「zoom」を使用して行います。参加は会場とオンラインに分けて受け付けます。

#### 【フォーラム】

日時 10月17日（土）13:20～14:50

会場 県生涯学習センター 多目的ホール（前橋市文京町2-2-22）

内容

講演（リモートによる講演）

テーマ「つないで つながって 地域みんなで家庭教育を応援」

講師：山野 則子 氏

（大阪府立大学人間社会システム科学研究科教授）

参加方法

会場参加（定員95名）

オンライン参加（定員90名）

\*PC・タブレット等でインターネットに接続して参加します

フォーラムの問い合わせは下記にお願いします。

県生涯学習センター TEL：027-224-5700

## 5 | インターネットショッピング、楽しいけど注意しよう！

便利で手軽なはずのインターネットショッピング。  
でも、油断しているとトラブルに巻き込まれる可能性があります！

消費者ホットライン（局番なし188：いやや！）には、  
「思っていたものと違った」「商品が届かない」「偽物だった」  
「業者と連絡がつかない」「健康食品や化粧品のお試しキャンペーン  
で注文したら毎月届く定期購入だった」などといった相談が寄せられて  
います。

インターネットショッピングにはクーリング・オフ制度の適用が  
ありません。返品できるかどうかは、販売店の返品特約に従うことにな  
るため、注文前の確認画面で内容をしっかり確認することが大切です。

困ったり、不安に感じた時には、迷わずにお住まいの地域の消費生  
活センターにご相談ください。（消費者ホットラインにかけるとお近  
くの消費生活センターに繋がります。）

詳しい内容は、HP（若者向け消費者被害防止ハンドブック「消費  
者トラブルSOS！」）をご覧ください。

<https://www.pref.gunma.jp/contents/100021650.pdf>

## 6 | 若者たちのための「街の保健室」LINE相談（無料）始めました

NPO法人ラサーナ（産科婦人科館出張佐藤病院内／高崎市若松町）で  
は、子宮頸がん予防と女性の健康支援を主軸に活動していますが、  
新たに「若者たちのための街の保健室ユースクリニック」を開設して  
相談業務を始めています。

おおむね20歳までの男女が、LINEやメールで、体や心のこと、学校や  
家庭の悩みなどを相談できます。

例えば、誰かと話したい、人間関係で悩んでいる、生理がおかしい、  
妊娠したかもしれない、性感染症について知りたいなど、ネットでは  
見つからない答えに専門家が答えます。

友だち、パートナー、家族と一緒にの相談でも構いません。  
相談は無料、秘密は厳守します。

<相談にのってくれる専門家>

産婦人科医、助産師、看護師、薬剤師、メンタルケア心理士など

ユースクリニックのサイト

<https://youthclinic.jp/>

NPO法人ラサーナ（高崎市若松町96）

<http://npo-lasana.org/>

<ユースクリニック>

スウェーデンには、助産師、看護師、臨床心理士、産婦人科医などが  
待機し、対象年齢約13歳から25歳の若者が無料で訪れることができる  
「若者のためだけにあるクリニック」が約250カ所を超えて存在する。  
イギリスやフィンランドにも同様なユースクリニックがあるが、日本  
には、気軽に相談できる場所がほとんど存在していない。

## 7 | 9/20 引きこもりサポートほっと倶楽部

NPO法人日本ゲートキーパー協会代表の大小原利信さんは、高崎健康福祉大学特任教授の松沼記代さんと協働して、引きこもり当事者や家族、支援者や関心のある方を対象に「ひきこもりサポートほっと倶楽部」毎月、開催しています。

当日会場にはスタッフとして、精神保健士、社会福祉士、キャリアコンサルタント、産業カウンセラー等、相談のプロが常駐しているので気軽にご相談ください。

### <第7回開催案内>

- ・日時 9月20日(日) 13:00~16:00
- ・会場 高崎健康福祉大学1号館5F 福祉実習室
- ・費用 無料(定員20名程度)
- ・内容

自己紹介、情報交換  
学び場「こころとカラダを感じるワーク」  
講師 キャリアコンサルタント 今泉さなえ氏  
La Tierra(ラ・ティエラ) 主宰

### <問い合わせ連絡先>

大小原氏 TEL 090-3007-1707  
メール info@rapport-dai.jp

## 8 | 民間活動団体等の紹介 一般社団法人「ヤングアシストいっぽ」

2014年10月、児童養護施設や里親家庭を離れ自立を目指す若者たちが、社会で孤立せず心身共に安定した生活が送れるよう寄り添いアドバイスしたいと願い、居場所兼相談所「ひだまりサロン」を開設しました。

2018年7月、群馬県の社会的養護自立支援事業を受託し、相談支援をより充実させるため「ヤング・アシストいっぽ」と事業所改名しました。

支援の内容は、大きく分けて①生活相談と②就労相談です。

①では、施設退所後の生活に関する様々な相談に応じ一緒に解決策を考えます。状況に応じて公的機関や医療機関、その他必要な社会資源につなげたり、フードバンク等を活用した物的支援を行ったりします。

②では、就労の受け皿となる雇用先を開拓します。適性検査の実施、職場見学、就労体験など自立前の対象者に向けた支援を行います。また、就職後のフォローアップや離職した者の就労に向けた支援も行います。

その他、気軽に立ち寄ることのできる「居場所」としてサロンを開設したり、社会生活に向けた準備の一助となるようなイベントやセミナーも開催したりしています。

活動の詳細は団体HPをご覧ください。  
<http://youngassist.com/index.html>



次号は、2020年10月中旬を予定しています。  
本メルマガを、皆様の周りの方にも周知いただければ幸いです。  
また、子ども・若者支援に関する情報等の提供もお待ちしています。

メルマガを新規で受信希望する方は、「所属・氏名・メールアドレス」を『kowaka-shien@pref.gunma.lg.jp』までお送り下さい。

---

..... 群馬県子ども・若者支援協議会 .....

- ▼ 事務局 群馬県前橋市大手町1-1-1 群馬県生活こども部  
児童福祉・青少年課内（県庁舎 12階南フロア）
- ▼ TEL 027-226-2393
- ▼ FAX 027-223-6526
- ▼ e-mail kowaka-shien@pref.gunma.lg.jp
- ▼ HP <http://smilelife.pref.gunma.jp>